

トピックス **ぶらす**

7/29

新規ALITの皆さんようこそ登米市へ

新しく登米市に着任されたALIT（外国語指導助手）の先生4人が7月29日、市長に表敬訪問しました。市長は「一日も早く地域に馴染み、地域の行事などにも積極的に参加してください」と歓迎のあいさつを述べました。今後4人の先生には、主に市内の小中学校で子どもたちに英語の学習などを指導していただくことになっています。



▲登米市に着任した、新規ALITの4人の先生

8/3

登米市の食材を多くの人にPR

環境保全米やキュウリなどの出荷で県内1位の実績がある「登米市の食」の魅力を、多くの人に知ってもらおうと8月3日、仙台国際ホテルで「登米の旬の恵み味わいフェア」が開催されました。フェアでは、7人の料理長による市産の食材を使った多くの料理や、野菜ソムリエによるセミナーが行われ、訪れた大勢の人が市の食材を満喫しました。



▲シェフの手によって登米市の食材が素晴らしい料理に

8/9・10

解体前の旧小学校校舎を使い救出訓練

大規模地震災害に備え8月9・10日の2日間、消防署職員が旧新田第一小学校で特殊災害対応訓練を行いました。訓練では、解体予定の公共施設を使用し、倒壊した建築物に埋もれている人を救出するといった内容で行われ、特殊機械を使って実際に壁を切断し、人命救助の突破口を創出する本格的な訓練が実施されました。



▲特殊穿孔用機械でコンクリートを粉砕する隊員

8/18

ふるさと登米市へ就職を

学生・生徒の市内企業への就職による若者の定着を目的とした「登米市企業ガイダンス」が8月18日、登米総合体育館で行われました。ガイダンスでは、基調講演が行われたほか、地元企業45社が参加した企業説明会行われ、市出身の大学生や市内の高校2・3年生など約250人が、それぞれ各企業担当者から会社の概要などを熱心に聞いていました。



▲各市内企業担当者の説明を、熱心に聞く生徒たち

帰省者とともに運動を楽しむ

東和で米川地区ふるさとソフトボール大会

米川地区ふるさとソフトボール大会が8月14日、東和総合運動公園多目的グラウンドで行われました。この大会は、地区住民の体力づくりと、ふるさとへの帰省者との親睦と融和を目的に、毎年開催していて今年は9チームが出場しました。当日は、時折強い雨が降るあいにくの空模様でしたが、帰省者や中・高校生を含めた大勢の皆さんが熱戦を繰り広げ、応援していた家族からは大きな声援や拍手が送られていました。決勝戦は降雨のため中止となり、米川6区と米川8区の2チームが優勝となりました。



▲行政区ごとに一致団結し、各ゲームとも白熱した試合を展開

親子で石窯を使いピザ作り

登米のアルム農場でピザ焼き体験

ヤギと触れ合える公園「TOYOMAアルム農場」で8月8日、石窯を使ったピザ焼き体験会が開催されました。参加したのは登米町の日野渡子ども会の親子18人。これは、敷地内に完成した石窯を広く利用してもらおうと農場が企画し、地元の子ども会に参加を呼び掛けたものです。当日はグループ毎に配られた生地を銀皿の上で伸ばし、その上に地元で採れたナスやトマトなどの具材を思い思いにトッピングした後、石窯で焼いた焼きたてのおいしいピザをみんなで楽しみました。



▲ピザ生地の上に、地元で取れた新鮮野菜を豪華にトッピング

みんなでわっしょい！

津山杉の子保育所で夕涼み会

津山杉の子保育所で7月28日、園児と地域住民が参加しての夕涼み会が行われました。開会とともににはっぴ姿の3～5歳児たちが、イルカと竜宮城をテーマにした手作りのおみこしと、イカの形をしたまといを担ぎながら、「わっしょい、わっしょい」と元気な掛け声とともに会場に入場しました。入場後、おみこしを囲んで子どもたちと保護者が一緒に「お魚天国」などのかわいらしい踊りを輪になって披露すると、夕涼み会に招待された園児の家族や地域のお年寄りから大きな拍手が送られました。



▲みんなで輪になってかわいらしい踊りを披露しました